

農作物の病虫害防除に役立つ情報を発信

病虫害防除所では、農作物の病虫害防除を適期かつ効率的に行っていただくための情報提供として、2 月下旬から 11 月中旬まで、毎月 1 回府内全域を巡回調査し、その結果を基に主要な農作物の向こう 1 か月の病虫害発生量を予測して、病虫害発生予察情報（予報）として発表しています。

今年度はこれまでに、定期的に発表する予報に加えて、府内で初めて確認された害虫種について特殊報を 2 報発表しました。また、今後の多発に注意を要する病虫害として、昨年同様ネギ等の野菜類で多発傾向であったシロイチモジヨトウや、丹後や山城地域で坪枯れが発生した水稻のトビイロウンカ等について、注意報を 7 報発表し生産現場への注意喚起や防除対策の徹底を呼び掛けました。今後も、巡回調査等により病虫害発生状況を把握し、必要に応じて速やかに情報提供を行っていきます。



上：トビイロウンカ被害による坪枯れ症状
右：トビイロウンカ成虫（長翅型）
下：ネギを食害するシロイチモジヨトウ幼虫